

クラブテーマ
実りある例会と心かよう奉仕

第21期 会長 竹若 豪
 2009~2010年度RI会長 ジョン・ケニー
 2650地区 ガバナー 富田 謙三



例会プログラム

- 11月22日 第980回
家族親睦移動例会
 秋の京都大原三寺院・高台寺紅葉拝観
- 13:10 開会点鐘
 ロータリーソング
 四つのテスト
- 13:15 会長の時間
 幹事報告
 委員会・同好会報告
 石原久歳親睦委員長より日程等説明
- 13:25 ニコニコ報告
 出席報告
- 13:30 閉会点鐘
 次回例会11月26日
 卓話 増井敏男 会員

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	事前	事後	免除会員	出席率
第977回	10月29日	36名	16名	7名	5名	4名	87.50%
第979回	11月12日	36名	27名	名	名	5名	87.10%

お客様紹介



大宮正義様(大津RC)、赤祖父様、松中様、苗村様、
 ゲストスピーカー山本嘉昭様。ようこそ湖南RCへ！

例会変更

例会日	クラブ名	ビジター受付
11月23日 月	五個荘・能登川	無し
11月26日 木	彦根	平常通り
11月27日 金	東近江	無し
12月9日 水	高島	平常通り
12月10日 木	彦根	平常通り

会長の時間

会長 竹若 豪

11月は2つの奉仕月間で、まずロータリー財団月間として先週は地区の財団委員長に卓話いただきました。また職業奉仕月間としては大角委員長に計画していただいた針江地区の見学、川島酒造さんの職場訪問、饗庭野自衛隊の訪問と素晴らしい企画を見事に時間通りの実行をしていただき、参加していただけなかった方には残念なくらい有意義な1日を過ごさせてもらいました。特に針江の散策では秋晴れもと、自然に溶け込み楽しい時間を過ごせたと考えています。針江の子供達は高校生までこの大きな川で魚をつかんだり泳いだりして遊んでいて、幼い頃から自然とふれあい自然の大切さを学んでいます。針江の世帯は2世帯が住んでおられて地元小学校の子供の5人に1人は針江の子供だと聞かせていただきました。人間は生まれた時から自然の中で生かされています。人間によって自然は破壊され動物が田畑を荒らしているニュースをよく聞きますが、人間と自然が如何に共存して行くかを考えさせられて、私も人として生きていく中で自然と上手く付き合うように心がけたいと思う1日となりました。さて、本日は大変素晴らしいゲストスピーカーの山本義明先生を迎えて2回目の公開例会をさせていただきます。またこれからロータリアンになっていただきたい2名の方もお誘いしました。来月にはバッチをつけてこの場にいていただけるのではと思っています。どうぞ今日は我がクラブの例会を楽しんでいただきたいと思います。



幹事報告

幹事 中澤実任盛

- 本日卓話は武田総合病院 山本嘉昭先生「医療を失った地域での人権確保への挑戦～国境なき医師団スーダンミッション体験談～」です。13時から公開例会となります。
- 次週例会は11月22日(日)家族親睦移動例会です13時ロータリー事務所出発です。
- 12月5日(土)13:30～16:00新世代育成シンポジウムが京都商工会議所にて行われます。テーマは「人とロータリーに育てられて」講師 井上暎夫氏です。



理事会報告

- ・【親睦委員会】11月22日移動例会の確認。12月24日(木)クリスマス例会(レストラン潮)の確認、新年例会は1月7日(木)伊勢新春参拝の決定。
- ・【国際奉仕委員会】共同事業は22年2月20日(土)湖南市小中学校対象エココンテストを開催。詳細は後日委員長より。
- ・公開例会の確認
- ・12月17日の公式訪問について
- ・クラブ指導育成セミナー参加者(2名)について
- ・Eメールでの調報洋信について

四つのテスト ①真実かどうか。②みんなに公平か。③好意と友情を深めるか。④みんなのためになるかどうか。

卓話

医療を失った地域での人権確保への挑戦
 ～国境なき医師団スーダンミッション体験談～
 武田病院 産婦人科 山本嘉昭先生

今日は湖南ロータリークラブの例会にお招きいただきありがとうございます。私は国境なき医師団というNGOがあることを数年前知りました。もう50歳を過ぎて子供たちも大学を出て、もう一度何か目標を持ってみたいと思ったので参加し、まだ1年でそんなに詳しくはないのですが紹介したいと思います。日本で常識だということがアフリカでは非常識だったり、反対にアフリカの常識が日本で非常識になります。そんなところを感じていただければと思います。そして、50過ぎても目標を持ってこんなに元気に頑張れるということも見ていただければと思います。国境なき医師団は1971年にフランスで国際赤十字から分かれ医療援助を行うNGOで独立性を大切にしています。国連やユニセフは基金の半分くらい政府が出していますので政府の言うことを聞かなくてはなりません。このような事から大きい団体からの寄付はお断りして99パーセント以上個人の献金で成り立っている団体です。世界規模では1999年にノーベル賞を貰ってから献金は増えたそうで現在世界で年間1000億ほど動いています。中立性や公平性はロータリーと同じで現地に行っても敵、味方という考え方でなく、どの人も助ける立場あります。また世論に訴えるというところで、アフガニスタンなどは日本やアメリカ政府は入ってはいけないところにいきますのでいろんなものが見えます。アフガニスタンが戦争になる前にタリバンによってひどい人権侵害が行われているということを報道したのもこの団体です。世界19カ国に支部を持ちシステムはしっかりできていて、ここから自分が行って働けるのではないかと思いました。アフリカのスーダンという国はちょうどエジプトの南で面積は日本の6倍くらい大きい国です。50年くらい内戦をしていた為に社会基盤が崩壊し文明の名残がない国です。私が行ったのは南スーダンの国境地帯のノーザンバザールと言う所で人口は滋賀県とほぼ同じおよそ160万人広さは北海道と同じくらいの町です。そこに医療施設は100か所位、分娩施設は5か所ほどほとんどの妊婦さんは自宅で分娩します。祈禱師みたいな産婆さんがいて医療というのとはかけ離れた世界です。また雨期になると道路が水に陥没して90%くらいの人は病院に来られない。私が行った市民病院がこの中で中枢になる機関でそこで数年前からコレラなどの疫病対策やや子供の飢餓に取り組んでいて、その時に病院の中で死ぬ大人の半分くらいは産婦さんだったので産科プログラムをスタートして3ヶ月くらいで私は行きました。東京で何度か研修を受け、今回はフランス本部が中心となり世界中から参加者を募ってミッションを行いましたのでフランスへ行って再び説明やワクチンを受けました。その後ウガンダでビザをとり飛行機で南スーダンの首都ジュバに入りました。そこから国連の飛行機に乗せてもらいました。アウェイ市民病院は学校のような建物でベット数200位、現地の先生が10人位いました。医療品もほとんどなくレントゲンがやっと稼働するかどうかという状態でした。現地では160万人いる中で産婦人科の医師は私一人なので、現地語での挨拶をまず覚え、アフリカの人とはよく握手をするのでそれと笑顔で心がけました。またMSFで行く限りは人権を尊重したい。特に女性の地位が低く命がけの手術をするのに夫の許可がないとできないという事もありました。そして私は胎児にも人権があると思います。ここでは中絶は一度もすることはなくてよかったです。帝王切開の手術はもちろん清潔にしておかないと化膿します。日本と同じように抗生物質なども使います。薬がなくなった時ですが、ガーゼがなくなった時、手術を行うのに大変困りました。また輸血を確保することにも困りました。男性の方は学校で輸血を知るので女性は字も読めないし、血を探るなんて怖いと言います。せつかくドナーを見つけても途中で逃げられたり、結核などの既往歴があり輸血が出来なかったり、一人の輸血者を見つけるのに10人も20人も探さなければいけないことに困りました。分娩室は病棟がまだ出来ていなかったでテントでした。分娩台は普通の台のようなもので、帝王切開用の手術室は普通の部屋のようにライトが1つあるだけで夜間の手術などは暗くて困りました。現地スタッフ全員で120人くらいの大きなプロジェクトでそのうち産科は8人ほどいました。入院患者用のベッドは40ほど用意して下痢や咳のある感染症の疑いのある人のために隔離した病棟も作りました。ある患者さんはものすごい貧血5日間歩いて来た時は今にも死にそうでしたが1カ月経って手術して元気に帰って行きました。小児科の先生や助産師さんには大変助けられました。アーノルドという男性の助産師さんは熱帯医学の私の師匠でした。彼が世話した妊娠中毒症の患者さんが無事赤ちゃんを産んでアーノルドという名前が付けられました。到着した日に帝王切開の手術を行い、その日だけ前任の先生と一緒に翌日からはニュージーランドからきている看護師と現地の看護師さんと一緒に手術などを行いました。現地の看護師は去年まで医療は全く知らないただ英語が話せるだけの人でしたが私が帰るころには手術の全知識が出来るほどになっていました。現地では血液検査も5、6種類しかなく患者さんの顔色や呼吸状態で診断しなくてはいけない状態でした。防衛服もないので看護師さんは白衣を着ていなし、私もTシャツで手術することもありました。薬を出すのにも文字を読めない人もいるのでいつ飲むのかなどは絵で示して○をつけて渡しました。医療費はすべてタダです。アフリカはMSFで行く中でも難産が多い国だそうです。自宅分娩でも3日



間分娩が止まって赤ちゃんが死んだ後来る人もいました。乳腺炎でお母さんから直接授乳できず赤ちゃんは哺乳瓶がないのでコップでミルクを飲む姿を見て驚いたこともありました。着いた当時は新生児が生まれた時息を吐いていないと見ただけで週ごと5、6人の赤ちゃんが亡くなっていましたが、私が蘇生をして生き返るとびっくりしてしまいました。その後現地のスタッフで人形を作り蘇生のトレーニングを行ったりしてました。毎外から来たスタッフの生活は現地のスタッフが作ってくれる食事は昼も夜も毎日同じメニューでこれを何カ月も毎日食べるのは辛いです。3か月の滞在中魚は2回ほど食べました。水道は井戸水を利用して飲み水はフィルターを通して飲みます。コップは数が少ないのでみんなで同じものを使います。お風呂はバケツで、トイレは一応トイレットペーパーがありました。キッチンが交通事情が悪く隣の国からトラックで7日間かかります。その間ずっと冷所保存のために電気のあるところを通して来てやっと届きます。病院の発電機は2台を12時間ごとの交代で使用します。水の蛇口をつけてくれるスタッフなどいてこういう人たちに支えられながら医療を行えるということにも感謝しました。部屋はとて暑いです。また朝夕の温度差も激しく寝ることも大変でした治安は南スーダンはまだ良いですが北スーダンでは私が行っている間でもユニセフのスタッフが4人拉致されました。(1週間程で帰ってきました)MSFに参加するのに仕事ですから言葉の問題が一番のプレッシャーになりました。2年ほど英語を勉強して体力にも自信がなかったのでジムに通い、マラソンも20kmにも挑戦したり精神的なストレスに対しても準備しました。ミッション前に海外での経験の為にインドに行きました。インドでは現代の医療を受ければ助かるが貧困のため医療を受けられない人がたくさんいました。そんな人たちが普通の暮らしを守るためにマザーテレサたちは活動していました。今は亡きマザーテレサの残した言葉で「奉仕はどれだけしたかではなくどんな気持ちで何をしたかが重要だ」と壁に書かれていました。私はこれに感銘を受けました。最後に、現地で写真を撮るというだけでたくさんの人が集まってくれました。笑顔があふれていました。この笑顔が見たくて行ったのです。お風呂に入るのもままならない生活の中で、この子たちは本当に心から笑っているのかと思います。しかしこの子供たちの目は未来を見て、夢を見て輝き毎日元気に暮らしていました。この子供たちの未来に何とか役立ちたいという気持ちでMSFに参加しました。今日は健康についてのお話ということで、私が思う健康とは幸せに暮らすための重要な条件だと思います。スーダンでは簡単な病気で子供は3分の1しか生き残れません。しかもこの先の学校が始まったばかりです。このように最低限のもののサポートをしてあげたい。というのがMSFの一番の目的でユニセフなどが行く場所はずっとましな所です。ユニセフが入る頃にはMSFは引き上げます。私の夢は「明日の地球が、子供たちの未来が少しでも明るくなるように」と願いを込めて。今日は話を聞いていただいてありがとうございました。

ニコニコ箱報告

- 2009年11月12日 第979回
- | お客様 | 内容 |
|-------------|--|
| 大宮正義様(大津RC) | お世話になります。 |
| 竹若 豪 | 山本先生ありがとうございました。第2回公開例会に大勢のご出席ありがとうございました。 |
| 山元 隆彦 | Dr.山本グローバルな活躍をお聞きし俗人としては心洗われる気持ちです。これからも活躍ください。 |
| 中澤 実任盛 | 山本先生卓話ありがとうございました。先生の勇気に感動しました。お体に気をつけて頑張ってください。野村先生素晴らしいスピーチありがとうございました。 |
| 石田 晃朗 | 山本先生MSFの益々の活躍願ってます。赤祖父さんようこそ。クレナイコンサート出演感謝。しばらくの欠席お詫び。 |
| 辻 孝範 | 山本先生お話しありがとうございました。誕生日を祝っていただきありがとうございます。 |
| 桑名 宏幸 | 大宮さんいらっしゃいませ。山本先生卓話ありがとうございました。 |
| 山本 善通 | 山本先生素晴らしい卓話を聞かせていただきありがとうございます。感謝しました。 |
| 上 西 保 | 山本嘉昭先生今日は遠いところありがとうございました。又公開例会に参加いただきました皆様御苦労さまでした。寒くなってまいりましたがお体ご自愛いただき頑張ってください。 |
| 園田 英次 | 山本先生素晴らしいお話しありがとうございます。現地で御苦労身にしみて感じます。 |
| 甲斐 切稔 | 武田総合病院山本嘉昭先生卓話お世話になりましたありがとうございます。今後益々の活躍お祈りいたします。 |
| 中川 三夫 | 山本嘉昭先生卓話お世話になります。 |
| 徳島 りつ子 | 山本先生ありがとうございました。すごく興味深いお話でした。野村先生のおかげです。心に残るものがありました。 |
| 川北 清満 | 本日公開例会にお越しの方いかにせしたでしょうか。又次の機会にも是非おいでください。武田総合病院山本Dr今日はなかなか味わえることのできない卓話をありがとうございました。 |
| 富田 喜義 | 大津ロータリークラブ大宮様湖南の山奥までようこそおいてくださいました。どうぞゆっくりしてください。 |
| 野村 哲哉 | 山本先生御苦労さまでした。 |
| 増井 敏男 | 山本先生貴重なお話しありがとうございました。 |
| 塚本 茂樹 | 山本嘉昭先生卓話ありがとうございました。 |
| 長谷川 正勝 | 山本先生今日は素晴らしいお話をありがとうございました。 |
| 三峰 張巨 | 山本先生卓話ありがとうございました。 |
- 本日合計 48,000円 累計 945,000円